

# シネマズライフ

2016年4月15日発行 第102号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

たかぎ りおん  
貴樹 諒音

【最近のこれはお見事!】『獣は月夜に夢を見る』

『フレードランナー』の原作『アンドロイドは電気羊の夢を見るか?』のバクリっぽいが、綺麗で文学的だからやっぱりお見事な題名かと。

【最近のこれはまずいぞ!】『貞子VS伽椰子』

『いよいよリング』と『呪怨』の対決か!最近では人気シリーズが行きずまると別シリーズの主人公と対決させるまで『貞子VS伽椰子』今回はどちらがどうなるのかな?

## 映画の風景 日本の風景

※ 明治村 川崎銀行本店 ※



今度こそぞくく【劇場型犯罪】と言われるようになってきたが、この映画からよく知られるようになった。単なる銀行強盗が徐々に【劇場型犯罪】に発展していく様がアメリカから明治村にある(川崎銀行本店)は、昭和2年に建築された。さすがに銀行強盗はないようだが、昭和の歴史を知っている建物だ。今年には日本はひよつとしたら昭和時代より激動の年だ。しかし、どんな苦境も乗り越えてきた日本。よみがえってくる事を信じるのだ。

の初で音楽とやりに命がけが放たれ、事件の犯人に野次馬達が強声を上げる事になる...

長引く中、実は二二が銀行強盗をしたのは、ゲイの恋人・レオンの性転換の手術費用を捻出する為だという事が判明。その上、レオンの前で音楽とやりに命がけが放たれ、事件の犯人に野次馬達が強声を上げる事になる...

『狼たちの午後』1975年 日本 監督:シドニー・ルメット 原作:P・F・クルーシ トーマス・ムーア 出演:アル・パチーノ ジョン・カザール チャールズ・ダーニング クリス・サランドン キャロル・ケイン  
実際に事件を起こした犯人は映画化権の収入で犯人は性転換した。しかし『彼女』はその後エイズで亡くなり、本人は出所後生活保護を受けながら生活し60才で亡くなった。

『狼たちの午後』1975年 日本 監督:シドニー・ルメット 原作:P・F・クルーシ トーマス・ムーア 出演:アル・パチーノ ジョン・カザール チャールズ・ダーニング クリス・サランドン キャロル・ケイン

実際に事件を起こした犯人は映画化権の収入で犯人は性転換した。しかし『彼女』はその後エイズで亡くなり、本人は出所後生活保護を受けながら生活し60才で亡くなった。



↑ 奇跡の一本松

今、現在九州が大変な事になっていきます。震度7...、震災並みの揺れが次々と起こり、震度3・4は10分毎に揺れます。眠る事もできず、被災者のみなさんつらく不安な時間を過ごしておられると思います。しかし、

コラム  
こういふ時こそ  
頑張つて!と思う件

朝にならない夜はありません。また、災害にあつても復興しないという事はありません。希望を捨てず、頑張つてください。『こういふ時こそ頑張る事が未来に繋がると思っております。』

☆【最近のこれはお見事!】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ!】は「これは、まずいぞ!」と思う題名を紹介しています。

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。m(\_ \_)m

『レッド・ファミリー』

スターチャンネル

2013年 韓国

監督：イ・ジュヒョン

製作総指揮 原案 脚本：キム・ギドク

出演：キム・ユミ、チョン・ウ、ソン・ビョンホ、パク・ソヨン、  
パク・ビョンウン、カン・ウンジン

4月18日(月) 23:00 [チャンネル2]  
4月19日(火) 11:00 [チャンネル2]  
4月22日(金) 23:15(吹) [チャンネル3]  
4月25日(月) 19:00 [チャンネル2]  
4月28日(木) 13:00(吹) [チャンネル3]  
4月30日(土) 26:00 ⇒ 5月1日(日) 4:00 [チャンネル2]

韓国。夫婦と娘、祖父、仲よく暮らし誰もがうらやむ家族、その隣の部屋にはいつも口喧嘩が絶えない家族が住んでいた。

実は《仲よく》暮らす家族にはある秘密があった。【ツツジ班】家族について名前を、彼らは北朝鮮にそれぞれの家族が残るスパイだったのだ。リーダーは【妻】役のベク班長、【夫】役ジェホン、【娘】役のミンジ、【祖父】役のミョンシク。人前では仲睦まじくみせなければならぬ。しかし、スパイとして任務を遂行するが、隣家と親しくなっていく中、自分達の仕事に疑問を持ち始めていた。そんな日々の中、事件が起こる…

【独裁国家】の非情さを描く。韓国映画なのでやはり北朝鮮には厳しい。“スパイ” “暗殺” …日本では想像もできない世界もあるのだ。

『愛すれど心さびしく』

ザ・シネマ

1968年 アメリカ

監督：ロバート・エリス・ミラー

原作：カーソン・マッカーラーズ

出演：アラン・アーキン、ソンドラ・ロック、ステイシー・キーチ、  
チャック・マックキャン、シシリー・タイソン

4月27日(水) 25:45 ⇒ 4月28日(木) 1:45  
5月2日(月) 27:15 ⇒ 5月3日(火) 3:15  
5月12日(木) 10:30  
5月20日(金) 27:45 ⇒ 5月21日(土) 3:45  
5月24日(日) 23:30

60年代のアメリカ。彫金師のシンガーはろくろあ者。西部の小さな町で、同じ障害がありいとこの店で働いているアントナパウロスと寄り添って生きてきた。アントナパウロスは軽い知的障害があり、ある日店でトラブルを起こし、いここに入院させられてしまう。嘆くシンガーだったが、アントナパウロスの入院する病院の近くに下宿し彼が退院するのを待つ事にする。

下宿先はケリー家。主人のケリー氏が骨折したので、その治療費の為に娘のミックの部屋を下宿部屋にしていた。ミックは部屋を取られ最初は機嫌が悪かったが、優しいシンガーと親しくなっていく。そんな日々の中、シンガーにある知らせが入る…

アメリカの当時の偏見を背景に障害者問題・人種差別・貧困問題…。今でも根強く残る多くの問題を優しくも厳しく問いかける名作。

1953年 日本  
監督 脚本：小津安二郎  
脚本：野田高梧

『東京物語』

出演：笠智衆、東山千栄子、原節子、杉村春子、  
山村聰、三宅邦子、轟夕起子、南野四朗

尾道。学校の先生をしてる末娘・京子と住む平山周吉とみは、東京に住む子供達を訪ねる為、旅支度に余念がない。最初に滞在したのは長男・幸一宅。歓迎してくれたが、家族一緒で出かけるはずだったが、幸一が往診を依頼されドタバキャン。幸一も両親を持って余しぎみだ。

次滞滞在したの、美容院を営む長女の志げ宅。しかし、幸一以上に忙しい志げは両親の相手もできない。そこで、戦争で死んだ次男の妻の紀子に二人の世話を頼み込む。仕事を休んで、老夫婦に東京を案内し、最後には一人暮らしのアパートに招待する紀子。その優しい心遣いに喜ぶ。



都会のせちがら生活で、親をも面倒見切れない…。そんな子供達の事情も理解し優しく接する老夫婦。《家族》《老人問題》《心》多くの事の意味を深く静かに描いている映画。日本人はこの映画に魅かれる人が多い。日本人として《生きる》という事を考えさせてくれるからだろう。

それから数日後、幸一と志げは二人に金を工面して熱海旅行へ行かせるが、旅館はうるさく落ちて眠る事もできない。早々に志げ宅に帰宅するが、志げは困惑する。実は家で寄り合いがあるのだ。しかたなく、周吉は旧友を訪ね、とみは紀子の家に泊まる事に。歓迎してくれる紀子にとみはある願いを伝える…。

☆次回発行は5月6日。発行予定第一・三金曜日です。

☆読んで頂いてありがとうございます。よろしかったらコメントで感想をお叱りお聞かせください。よろしくお願いたします！ 貴樹諒音

【編集後記】  
☆まだまだ、揺れが続き、周りに気が付いてお過ごしください。  
朝にならぬ夜はあきらめず、お体大切に！  
かしこ



シネマズライフ102号

発行人：貴樹諒音  
発行日：2016年4月15日  
cinemaz-life@movie.nifty.jp  
告知ブログ

http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

